

株主・投資家様への責任

基本的な考え方

デンソーは、「企業行動宣言」の中で「長期安定的な成長を通じて企業価値の向上をめざすこと、事業・財務情報の適時・適切な開示と対話を通じて経営の透明性を高めること」を株主・投資家の皆様への責任として明文化しています。この方針に基

づき、経営戦略や財務情報などの企業情報を適時性・公平性・正確性・継続性を重視して発信するとともに、株主総会・ホームページなどを通じて双方向の良好なコミュニケーションを行うIR(インベスター・リレーションズ)活動を展開しています。

情報開示とIR活動

IR情報の開示については、公平性と透明性を期すため、法定開示基準の順守はもちろん、原則として日本語版・英語版を同時期に作成し、国内外で情報のタイムラグが生じないように努めています。また、ホームページで四半期ごとに財務情報を開示するとともに、投資機会促進のため機関投資家・アナリストの方々を対象とした説明会を開催してい

ます。毎年6月に開催する定時株主総会は、2003年度からホームページによる動画配信を行うとともに、総会を活用した工場見学会も開催し、情報開示の充実に努めています。

URL 株主・投資家情報サイト
<http://www.denso.co.jp/ja/investors/>



株主・投資家情報

アニュアルレポート2009

◎IR活動内容

対象者	IR活動
国内機関投資家 証券アナリスト	・四半期ごとの決算説明会、個別訪問、 スモールミーティング
海外機関投資家	・個別取材、電話会議、証券会社主催カンファレンス参加 ・アニュアルレポートの発行
個人株主・投資家	・工場見学会(株主総会終了後) ・事業報告書の発行

株式の状況と配当政策

2010年3月末現在の発行済株式総数は8億8,406万8,713株、株主数は7万6,848名です。2009年度は、厳しい経営環境を踏まえ、配当金を前年比13円減配の1株につき27円、連結での配当性向は29.6%となりました。配当方針については、連結業績・配当性向などを総合的に勘案しながら、継続的に1株当たりの配当金額の増額に努めています。同時に、厳しい事業環境が続く中であらゆる支出を絞り込みながら、最低限必要な投資・開発のための適切な内部留保を確保した上で株主様への還元水準を検討しています。今後も不透明な事業環境が想定されることから、引き続き

グループ一丸となって事業体質のスリム化を徹底するとともに、事業・コスト・マネジメント面での強化をめざす「次の成長に向けた取り組み」を推進していきます。これにより、ハイブリッド車や電気自動車などへのさらなる製品採用、低コスト化技術による新興国市場での進展、グローバル対応力の強化を加速し、成長戦略の実現と収益改善に取り組んでいきます。

◎株式保有者の分布状況 (2010年3月末現在)



外部機関からの評価

デンソーは、財務とともに社会・環境・倫理などCSRの取り組みも評価する投資手法「社会的責任投資(SRI※1)」において、「DJSI※2」で10年連続、欧州の代表的指標のひとつ「ESI※3」にも連続選定されるなど高い評価を受けています。また、社債の格付では、米系2社、日系1社から下記のように健全な財務体質を評価されています。

- ※1 SRI: Socially Responsible Investing
- ※2 DJSI: Dow Jones Sustainability Indexes
 米国ダウ・ジョーンズ社とスイスの調査会社SAMグループが選定する指標で、34カ国、大手企業約2,500社から上位約300社が選定。
- ※3 ESI: Ethibel Sustainability Index
 ベルギーの非営利団体エティベル社が、世界の主要企業約1,500社の中から社会的責任の取り組みを評価し約200社を選定。

◎デンソーの社債格付

格付機関	長期格付	短期格付
格付投資情報センター	AAA	a-1+
スタンダード&プアーズ	AA	A-1+
ムーディーズ・ジャパン	Aa3	P-1

